



美しい田園21通信



〒105-0004

東京都港区新橋 5-34-4 農業土木会館

NPO 美しい田園 21

Tel 03-3434-5056 Fax 03-3434-5057

メール npo@denen21.jp

問い合わせや活動報告はこちらへ

ホームページ <http://www.denen21.jp/>

最新情報や田園通信のバックナンバーはこちらから

目次

- | | |
|---------------------------------|------|
| 1 邑知潟クリーン作戦への参加 | 北陸支部 |
| 2 耕作放棄地解消支援活動（さつまいもつる切り、大根除草作業） | 東北支部 |
| 3 耕作放棄地解消支援活動（さつまいも、大根収穫作業） | 東北支部 |

1 邑知潟クリーン作戦への参加 北陸支部

11月3日(土)、NPO 美しい田園21 会員他が参加して毎年恒例の邑知潟クリーン作戦が行われました。

この活動は、国営邑知潟干拓事業（昭和 23～43 年度）等で整備された邑知潟干拓堤防周辺の清掃活動を行うもので、邑知潟地区管理体制整備推進協議会及び邑知潟水土里ネットワークからの協力依頼により毎年この時期に行われています。

邑知潟干拓堤防は、干拓事業によって生み出された 300ha 余りの干拓農地と邑知潟残存湖面とを隔離するための締切堤防で、干拓事業の生命線とも言える基幹施設です。

当日は、時折小雨も降る肌寒い中、NPO 会員 11 名の他地域の各種団体など総勢 250 名程が参加して、空き缶やプラスチックごみ等の収集と堤防の法尻部に植えられた植採木周辺の草刈りが行われました。

残存水面の邑知潟には、潟に流れ込む周辺河川から流れ出たゴミなどが潟の波打ち際に打ち寄せられ、美観を損ねる結果となっています。クリーン作戦は、このための環境美化対策として実施されているもので、今回で 8 回目を迎えた継続的な活動の取り組みにより毎年少しずつゴミの量が減ってきていることが実感されました。



参加者による記念撮影



締切堤防の水際を中心にゴミを収集

2. 耕作放棄地解消支援活動（さつまいもつる切り、大根除草作業）の実施 東北支部

耕作放棄地解消支援の一環として、平成24年10月11日（木）に18名の会員とその所属会社員5名、併せて23名が、“さつまいもつる切り作業”と“大根の間引きと畝間等の除草作業”を行いました。

当日は、9時30分頃から開始して約2時間30分の作業でしたが、雨上がりのため雨合羽での作業となり厳しい作業となりましたが、会員

は老骨に鞭打って最後までやり抜きました。



作業終了後（全員で）

3. 耕作放棄地解消支援活動（さつまいも、大根収穫作業）の実施 東北支部

耕作放棄地解消支援の一環として、平成24年10月20日（土）に27名の会員とその家族や所属会社員併せて72名以上、さらに東北農政局から小林厚司整備部長を初めとして11名の職員の参加を得て合計110名以上の人がさつまいもと大根の収穫作業を行いました。

当日は、10時から“さつまいも”の収穫を開始して約1時間30分、その後“大根”の収穫を30分間、全ての作業を12時に終了しました。さつまいもは、5kg用のネットで約150袋、大根は肥料袋（約10kg程度）で100袋を収穫し、各々1袋500円と格安で会員に提供しました。

“NPO 美しい田園 21”は、これからも国営薬菜山麓地区の耕作放棄地を解消するため、宮城県加美郡地域の活性化のために尽力して頂いている加藤理事長（加美郡西部土地改良区）と共に本活動を継続していく所存です。

収穫作業終了後全員で



さつまいもつる切り作業
（収穫の時、子供や女性の負担軽減のため）



大根の間引き・除草作業



さつまいもの収穫作業
（このような“さつまいも”です。）



さつまいもの収穫状況
（栗のようなホクホクした食感でした。）



大根の収穫作業
（一斉作業で早い者勝ちです。）